JAバンク JA共済

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および
ＫＰＩ実績値の公表について

2026年11月13日

新田みどり農業協同組合

はじめに

経営理念

・「安心・安全・信頼」をモットーに、常に良質な農畜産物を提供します
・利用者の満足度を常に意識し、ＪＡ事業を通じての地域社会に貢献します
・組合員の負託に応える透明性・健全性の高いＪＡ運営を行います

ＪＡにったみどりでは上記を経営理念として掲げ、地域の皆さまの笑顔を応援できるよう業務に取り組んでおります。

当組合は、これらの理念や役割のもと、「お客さま本位の業務運営に関する原則」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供により豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取り組みを実践しており、今回その取り組み状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

Ⅰ．取組状況

１．お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスのご提供

（１）信用の活動事業 【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２・３・６・７）補充原則１～５本文および（注）】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより商品数が増減いたします
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組みとして、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始しております。

＜投資信託の取扱い商品ラインアップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1	4
株式型	4	１０
REIT型	1	2
バランス型	9	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

【長期投資】
　将来の資産形成に向けて、長期的な投資に適していること
【運用実績】
　過去の運用実績が相対的に良好であること
【実績の再現性】
　過去の運用成績を今後も再現することが期待できること
【手数料】
　手数料が良心的な水準であること
【資産形成】
　将来の資産形成を優先し、過度な分配金の捻出は行わないこと
※商品選定の考え方
　https://www.jabank.org/tameru/tousisintaku/select/

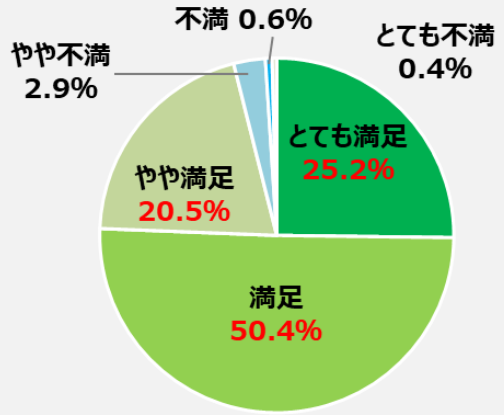
Ⅰ．取組状況

１．お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスのご提供

（２）共済仕組み・サービス【原則２本文および（注）、原則３（注）、原則６本文および（注２・３・６・７）、補充原則１～５本文および（注）】

- 当組合は、組合員・利用者の皆さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供します。
- なお、当組合は市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）の提供は行っておりません。
- 令和７年度のＪＡ共済満足度調査※1における総合満足度※2は96.1%となっており、高水準を維持しております。

令和7年度ＪＡ共済満足度調査における『総合満足度』



とても満足 ＋ **満足** ＋ **やや満足** ＝ **96.1%**

96.1%のご利用者さまから「とても満足」「満足」「やや満足」の評価をいただいております。
一方で、2.9%の「やや不満」、0.6%の「不満」、0.4%の「とても不満」のご回答もいただいております。ご利用者さまの声を真摯に受け止め、サービス改善の取り組みを徹底してまいります。

※1　ＪＡ共済満足度調査は、ＪＡ共済の仕組み・サービスをご利用いただいているお客さまを対象としたアンケート調査
※2　総合満足度は、「とても満足」「満足」「やや満足」の合計の割合（アンケートの回答は「とても満足」「満足」「やや満足」「やや不満」「不満」「とても不満」の6段階評価）

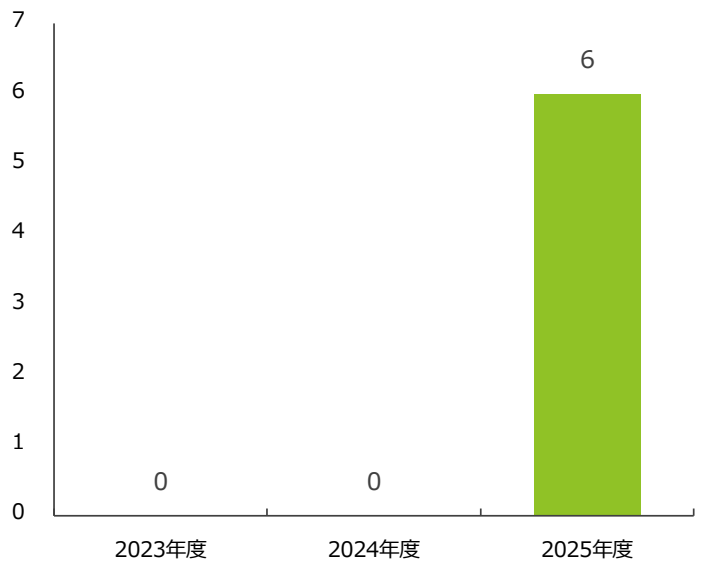
Ⅰ．取組状況

２．お客さま本位のご提案と情報提供①

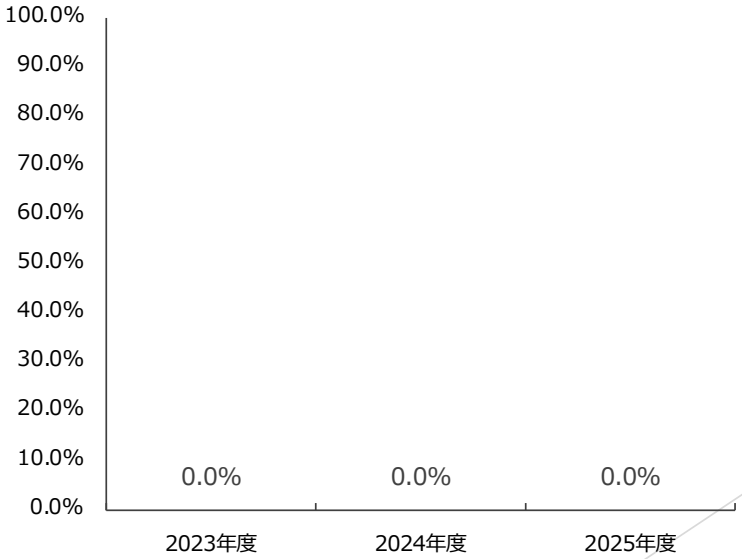
（１）信用の事業活動 【原則２本文および（注）、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１～７）】

- 組合員・利用者の皆さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、一人ひとりの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加しております。

＜投資つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

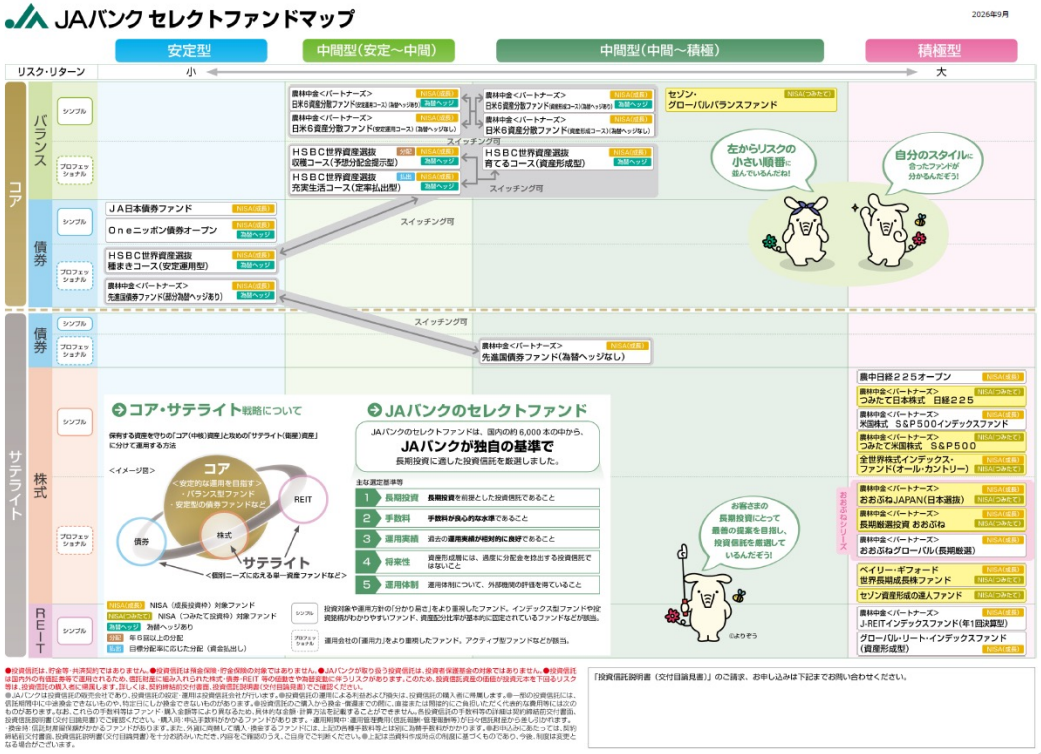


Ⅰ．取組状況

２．お客さま本位のご提案と情報提供②

（１）信用の事業活動 【原則４、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１～７）】

- 組合員・利用者の皆さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



Ⅰ．取組状況

２．お客さま本位のご提案と情報提供③

（２）共済の事業活動 【原則４、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１・２・４・５）】

①共済仕組み・サービスのご提案

組合員・利用者の皆さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた最適な保障・サービスをご提供いたします。

②情報提供

保障提案にあたっては、各種公的保障制度にかかる情報提供を行い最適な保障・サービスをご提供いたします。

③契約締結時の対応

共済商品へのご加入にあたっては、組合員・利用者の皆さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、共済契約締結の際には重要事項説明（商品概要、注意喚起事項）を丁寧に行います。

なお、共済にご加入いただくにあたり、共済掛金の他にご負担をいただく手数料等はございません。

公的保険用説明資材



重要事項説明書



共済契約のお手続きに関するご案内



Ⅰ．取組状況

２．お客さま本位のご提案と情報提供④

（２）共済の事業活動 【原則４、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１・２・４・５）】

④ご高齢者対応

ご高齢の組合員・利用者の皆さまへの保障提案・共済契約締結の際には、ご家族・ご親族の方の同席を基本とするなど、より丁寧な対応を行っております。

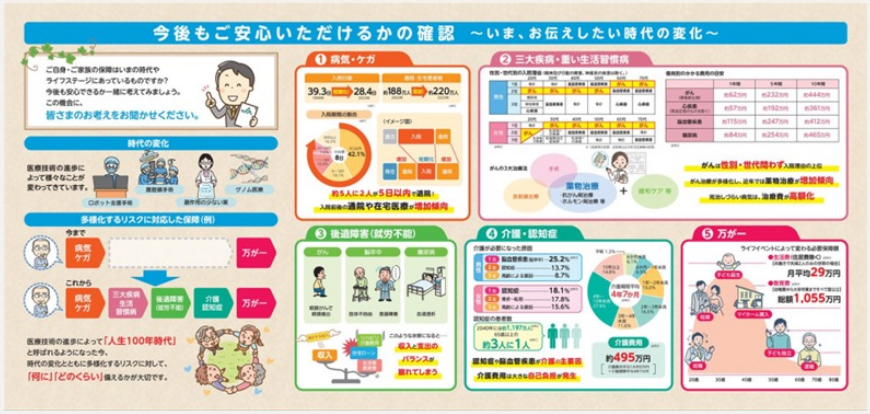
なお、令和7年度のご高齢の契約者対応におけるご家族・ご親族等の同席の割合は82.9%でした。

また、「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・ 被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。

⑤各種手続きとアフターフォローの実施

ご契約後の定期的な訪問・電話連絡等によるアフターフォローを継続的に行うとともに、各種手続きの際には、迅速・丁寧な対応を行うことで、利用者満足度の向上に努めております。

説明用資材



ご高齢者対応用資材



Ⅰ．取組状況

３．利益相反の適切な管理【原則３本文および（注）】

当組合は、組合員・利用者の皆さまの商品選定、保障提案にかかる情報提供にあたり、金融商品の販売・推奨や共済仕組みの提案・契約等において、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等を定め、本方針等に基づき適切に管理いたします。

利益相反管理体制

◇当組合は、利益相反のおそれのある取引の特定および利益相反管理に関する当組合全体の管理体制を統括するための利益相反管理統括部署およびその統括者を定めます。この統括部署は、営業部門からの影響を受けないものとします。また、当組合の役職員に対し、本方針および本方針を踏まえた内部規則等に関する研修を実施し、利益相反管理についての周知徹底に努めます。

◇利益相反管理統括者は、本方針にそって、利益相反のおそれのある取引の特定および利益相反管理を実施するとともに、その有効性を定期的に適切に検証し、改善いたします。

Ⅰ．取組状況

４．お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則２本文および（注）、原則６（注５）、原則７本文および（注）】

当組合では、組合員・利用者の皆さまの信頼を獲得し、満足していただける金融商品・仕組み・サービスを提供できるよう、事務指導推進課を本店金融部に、推進トレーナー・事務インストラクターを本店共済部に配置し、定期的な研修会・勉強会の開催等を通じて、継続的な職員育成に取り組みます。

また、証券外務員、内部管理責任者、ファイナンシャルプランナー等の資格取得を推奨・支援するとともに、関連団体主催の各種研修会への積極的な参加を推奨することで、職員の能力開発に取り組みます。

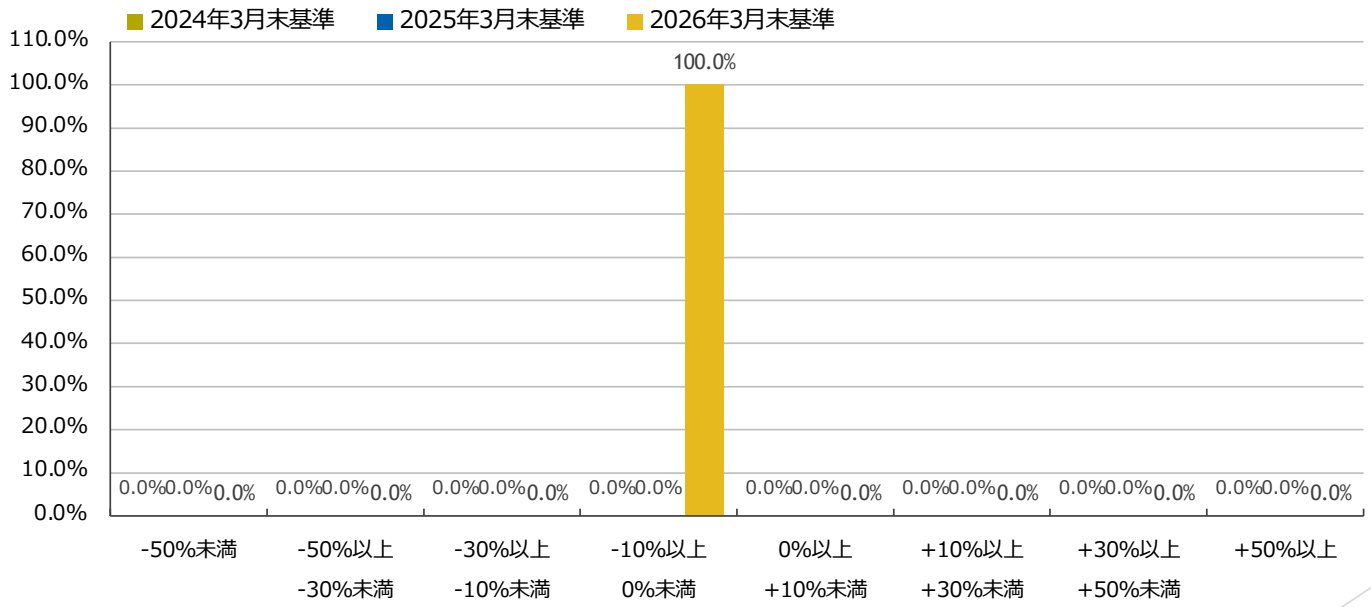
５．組合員・利用者の皆さまの声を活かした業務の向上・改善

当組合は、組合員・利用者の皆さまからいただいた「声（お問い合わせ、ご相談、ご要望、苦情など）」を真摯に受け止め、迅速・丁寧に対応するとともに、再発防止策・未然防止策の策定・実施等、業務の改善に努めます。

Ⅱ．比較可能な共通ＫＰＩ

１．運用損益別顧客比率（投資信託）

- 当組合におきましては、昨年度（2025年度）より投資信託の取り扱いを開始したばかりであり、2026年3月末時点においては、ご購入からの運用期間が短いこと等から、損益がプラスとなっているお客さまの割合は0%にとどまっております。投資信託による資産形成においては、長期的な『分散・つみたて投資』の継続が重要となります。今後とも、お客さまの多様なニーズに応える適切な商品選定と、市場動向に応じた情報提供に努めてまいります。お客さまが安心して投資を継続し、長期的な資産形成を成し遂げられるよう、全力を挙げてサポートしてまいります。

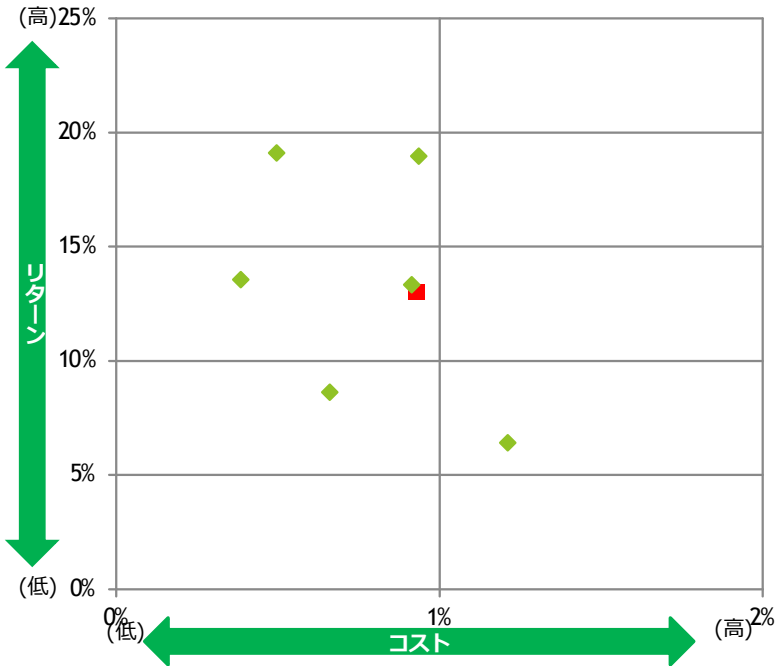


Ⅱ．比較可能な共通ＫＰＩ

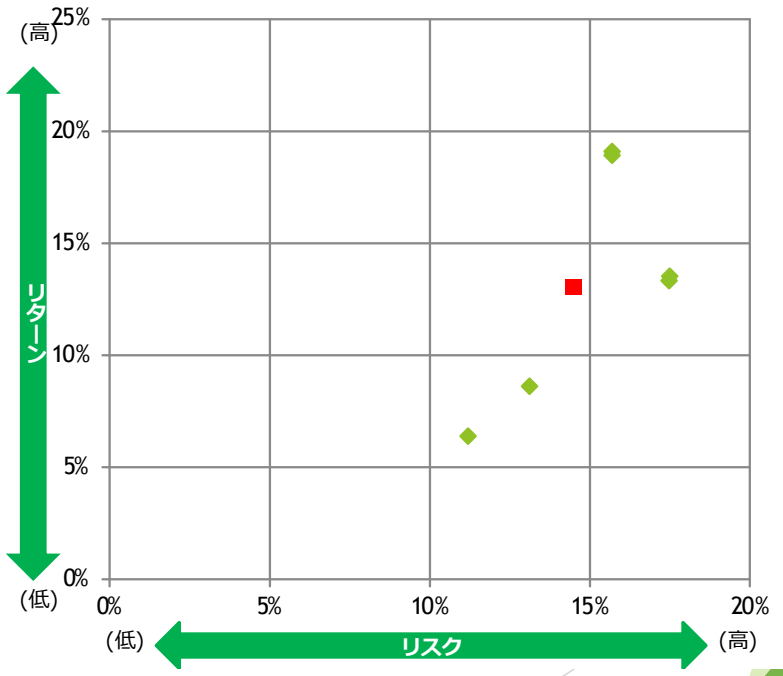
２．投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン（2026年3月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.93%、平均リスク14.50%に対して、平均リターンは13.03%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト･リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク･リターン＞



※各ファンドのコスト･リスク･リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。
※各平均値（コスト･リスク･リターン）は、2026年3月末時点における当組合の全取扱銘柄（6銘柄）の実績値をもとに算出しております。

Ⅱ．比較可能な共通ＫＰＩ

３．投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン（2026年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
2	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
3	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
4	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
5	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
6	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.03%	14.50%	0.93%

※当指標は、設立から５年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。
※「投資信託預り残高上位20銘柄」の開示につきまして、当組合は昨年度に投資信託の取り扱いを開始したばかりであり、2026年3月末時点における全取扱（保有）銘柄が6銘柄にとどまるため、本表においては実際の取扱全6銘柄を対象とした実績値を記載しております。